



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社

上場取引所 東

コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川西 邦夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 林 延佳

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

2020年3月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績(2019年7月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	7,170	0.4	469	△1.9	489	△0.4	324	10.9
2019年6月期第2四半期	7,145	△2.2	478	9.0	492	13.7	292	12.0

(注)包括利益 2020年6月期第2四半期 370百万円 (82.3%) 2019年6月期第2四半期 203百万円 (△48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	125.51	—
2019年6月期第2四半期	113.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第2四半期	21,893	10,035	41.5	3,511.31
2019年6月期	21,657	9,711	40.6	3,407.26

(参考)自己資本 2020年6月期第2四半期 9,087百万円 2019年6月期 8,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2020年6月期	—	15.00	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△4.6	790	△8.3	780	△3.9	400	△10.9	154.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期2Q	2,615,400 株	2019年6月期	2,615,400 株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	27,214 株	2019年6月期	32,254 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期2Q	2,587,346 株	2019年6月期2Q	2,583,277 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化等により、輸出は力強さを欠き、設備投資も減速し、景気に足踏み感がみられました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは、暖冬等の影響により繊維製品製造事業が伸び悩みましたが、主力である港運事業は積極的な営業活動により、取扱貨物は前年同四半期と比べ増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は71億7千万円（前年同四半期比2千5百万円、0.4%の増収）、営業利益は4億6千9百万円（前年同四半期比9百万円、1.9%の減益）、経常利益は4億8千9百万円（前年同四半期比2百万円、0.4%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産の売却等により3億2千4百万円（前年同四半期比3千2百万円、10.9%の増益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業の売上高は、原料の輸入、ロシア向け自動車等の取扱が増加し48億5千9百万円（前年同四半期比1億1千3百万円、2.4%増収）、セグメント利益は5億3千4百万円（前年同四半期比6千1百万円、13.0%増益）となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、4億9千5百万円（前年同四半期比6千7百万円、12.0%減収）、セグメント利益は1億4千3百万円（前年同四半期比3千4百万円、19.4%減益）となりました。これは主に1戸建住宅の販売が減少したことによるものです。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業の売上高は、国内自動車向け需要減少や暖冬による冬物衣料の不振により11億2千万円（前年同四半期比3千6百万円、3.1%減収）、セグメント損失は2千6百万円（前年同四半期は7百万円の利益）となりました。

[その他事業]

その他事業の売上高は、7億4千2百万円（前年同四半期比2千3百万円、3.3%増収）、セグメント利益は2千7百万円（前年同四半期比8百万円、48.4%増益）となりました。これは主に旅行業の増収によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2億3千6百万円増加し、218億9千3百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、流動資産が現金及び預金等の減少により1億3千2百万円減少したものの、固定資産が有形固定資産の取得により3億6千8百万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて8千8百万円減少し、118億5千7百万円となりました。負債の減少の主な要因は、固定負債が長期借入金等の増加により9千8百万円増加したものの、流動負債がその他（未払費用など）等の減少で1億8千7百万円減少したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億2千4百万円増加し、100億3千5百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が2億7千2百万円増加したことや非支配株主持分が3千8百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しており、2019年8月9日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,688,265	1,602,171
受取手形及び売掛金	2,550,021	2,580,548
商品及び製品	156,409	162,087
仕掛品	93,094	81,190
原材料及び貯蔵品	121,287	140,727
その他	224,048	133,576
貸倒引当金	△2,625	△1,932
流動資産合計	4,830,502	4,698,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,347,722	7,641,339
減価償却累計額	△4,001,839	△4,106,186
建物及び構築物(純額)	3,345,882	3,535,153
機械装置及び運搬具	6,410,284	6,604,929
減価償却累計額	△5,127,883	△5,264,100
機械装置及び運搬具(純額)	1,282,400	1,340,828
土地	8,771,434	8,841,775
建設仮勘定	3,376	5,144
その他	510,780	542,266
減価償却累計額	△427,678	△430,540
その他(純額)	83,102	111,726
有形固定資産合計	13,486,196	13,834,627
無形固定資産		
その他	66,973	64,277
無形固定資産合計	66,973	64,277
投資その他の資産		
投資有価証券	2,354,232	2,373,908
長期貸付金	239,075	237,700
繰延税金資産	149,608	145,239
その他	533,911	542,501
貸倒引当金	△2,999	△2,999
投資その他の資産合計	3,273,826	3,296,349
固定資産合計	16,826,996	17,195,254
資産合計	21,657,498	21,893,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	972,012	1,067,627
短期借入金	395,000	605,000
1年内返済予定の長期借入金	1,923,226	1,879,890
未払金	93,757	72,276
未払法人税等	154,999	191,175
未払消費税等	113,327	99,468
賞与引当金	22,568	16,873
役員賞与引当金	25,746	15,556
その他	905,954	471,372
流動負債合計	4,606,593	4,419,238
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	4,077,969	4,175,079
繰延税金負債	303,968	305,563
役員退職慰労引当金	210,610	220,826
製品保証引当金	73,349	72,840
長期預り保証金	914,166	892,090
特別修繕引当金	8,240	9,740
退職給付に係る負債	1,047,309	1,058,369
資産除去債務	199,000	201,797
その他	5,121	2,205
固定負債合計	7,339,735	7,438,513
負債合計	11,946,329	11,857,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,451,640	1,452,432
利益剰余金	5,306,242	5,579,060
自己株式	△47,170	△41,448
株主資本合計	8,561,213	8,840,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,594	247,568
退職給付に係る調整累計額	△364	△182
その他の包括利益累計額合計	240,230	247,386
非支配株主持分	909,725	947,941
純資産合計	9,711,169	10,035,873
負債純資産合計	21,657,498	21,893,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
売上高	7,145,116	7,170,962
売上原価	6,089,064	6,121,991
売上総利益	1,056,052	1,048,971
販売費及び一般管理費		
役員報酬	86,934	90,039
給料及び手当	170,950	172,267
賞与引当金繰入額	1,200	1,180
役員賞与引当金繰入額	16,247	15,237
退職給付費用	5,659	5,978
役員退職慰労引当金繰入額	10,580	10,216
その他の人件費	44,898	48,394
減価償却費	21,940	24,565
その他一般管理費	219,318	211,937
販売費及び一般管理費合計	577,730	579,817
営業利益	478,322	469,153
営業外収益		
受取利息	46	179
受取配当金	31,442	32,940
持分法による投資利益	—	370
その他	16,606	17,408
営業外収益合計	48,096	50,898
営業外費用		
支払利息	32,706	29,946
持分法による投資損失	1,353	—
その他	317	107
営業外費用合計	34,376	30,053
経常利益	492,041	489,998
特別利益		
固定資産売却益	7,153	75,425
災害に伴う受取保険金	12,466	424
その他	1,985	313
特別利益合計	21,605	76,163
特別損失		
固定資産売却損	797	3,056
固定資産除却損	1,321	57
災害による損失	11,542	397
その他	1,549	450
特別損失合計	15,210	3,961
税金等調整前四半期純利益	498,436	562,201
法人税、住民税及び事業税	134,375	196,477
法人税等調整額	27,961	2,583
法人税等合計	162,337	199,061
四半期純利益	336,098	363,139
非支配株主に帰属する四半期純利益	43,366	38,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	292,732	324,741

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	336,098	363,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133,071	7,307
退職給付に係る調整額	△1,928	182
持分法適用会社に対する持分相当額	2,140	△45
その他の包括利益合計	△132,860	7,443
四半期包括利益	203,238	370,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,246	331,897
非支配株主に係る四半期包括利益	40,992	38,685

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	4,739,681	550,850	1,156,623	6,447,155	697,961	7,145,116	—	7,145,116
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,094	12,596	—	18,690	20,695	39,386	△39,386	—
計	4,745,775	563,447	1,156,623	6,465,846	718,657	7,184,503	△39,386	7,145,116
セグメント利益	473,109	177,815	7,051	657,977	18,510	676,488	△198,165	478,322

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額198,165千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	4,853,679	476,442	1,120,483	6,450,605	720,357	7,170,962	—	7,170,962
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,093	19,535	—	25,628	22,095	47,724	△47,724	—
計	4,859,772	495,977	1,120,483	6,476,233	742,452	7,218,686	△47,724	7,170,962
セグメント利益又は損失(△)	534,496	143,338	△26,061	651,772	27,460	679,232	△210,078	469,153

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額210,078千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。